

平成29年度 業績報告会



医療安全対策室

目標：医療業務の質と安全性の向上

リスクマネジメント委員会

❁ リスクマネジメントマニュアル改訂

重大医療事故発生時の迅速な対応を目指し

- ▶ 院内事故調査委員会設置要綱などの改訂
- ▶ 医療安全対策室構成員の改訂

❁ 誤嚥予防WG活動

❁ 院内全体M&Mカンファレンスの開催

❁ 医療安全推進週間活動

5S活動への取り組み

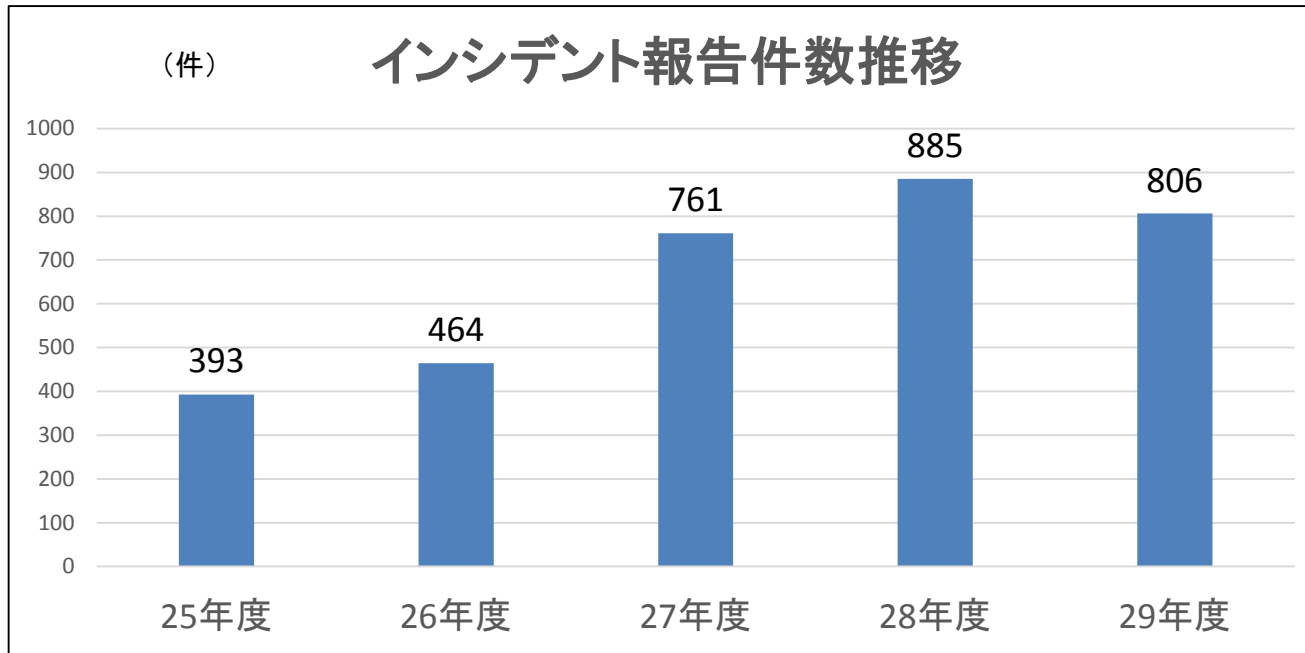
❁ AEDの追加設置

4階・5階・6階 エレベーターホール

リハビリテーションセンター 運動療法室前



インシデント報告件数



報告件数の目安: ベッド数の5倍

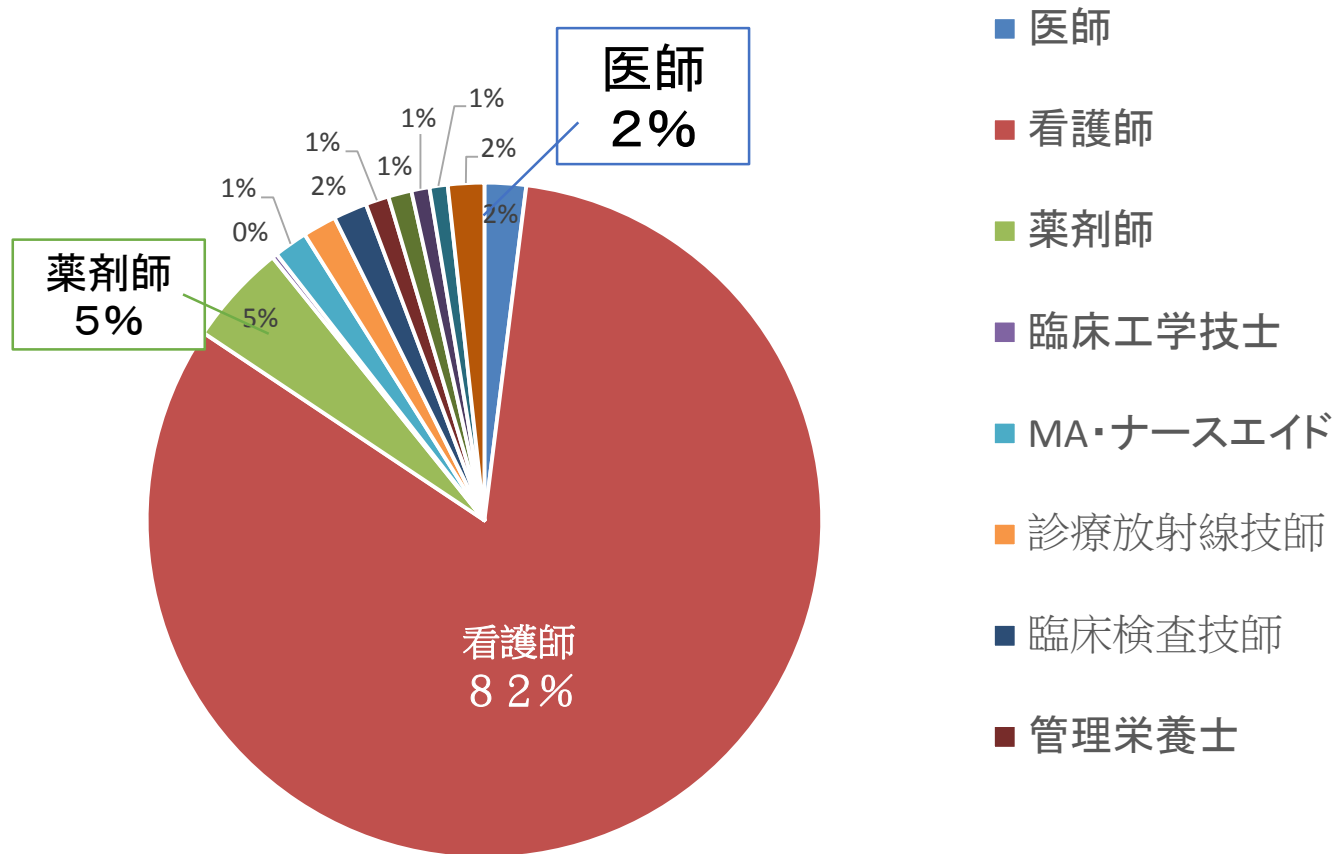
許可病床数 = 257

$257 \times 5 = 1285$

現在: 806件

報告する文化: 安全文化を構築する上で基本

職種別報告割合



<医療安全の指標>

医師からの報告10%が透明性のおおよその目安
有害事象の把握には、**医師の積極的な報告行動が不可欠**
組織の透明性の確保にご協力ください

院内倫理・個人情報保護委員会

✿ 同意書の書式統一

✿ 倫理関連マニュアルの改訂

- ・身体拘束基準および実施手順の改訂
- ・人生の最終段階における医療及びケアについて改訂
- ・病理解剖に関する遺族の承諾書の変更

✿ 個人情報の利用目的改訂

- ・医学の質の向上を目的とした当院内での症例研究
→ 医学・医療の発展に関する調査や研究のために学会・論文発表に利用

✿ コンサルテーション事例 3件



医療安全対策室の Good Job



院内M & Mカンファレンスの開催

- ・第1回 「退院前に肺塞栓をおこし死亡した事例」
 - ⇒ take home message:
事例から学んだことが職員の学習となり、院内で共有できる
- ・第2回 「退院前に窒息により死亡した事例」
 - ⇒ take home message:
高齢者、認知症、高次脳機能障害などのキーワードに敏感になる



誤嚥・窒息再発予防対策への取組

- ・摂食・嚥下評価問診(EAT-10)の導入
- ・運用手順とフローチャートの作成

対象患者: 65歳以上 + 脳梗塞の既往
誤嚥性肺炎で入院
認知機能障害と思う
生活自立度B・C



EAT-10が自分で
書けない患者は
嚥下障害疑いと
してください!

今後の課題

❁ 医療安全対策地域連携

市立芦屋病院との1-1連携相互ラウンド
三好病院との1-2連携

❁ 医療事故(3b以上)減少

TeamSTEPPS研修の実施によるチームワークの向上

❁ 医療安全指標の可視化

DiNQLデータの整備
医療事故情報収集制度定期的な入力

❁ M&Mカンファレンスの定期開催

